

長野県における公共事業評価を新規事業計画に活用するための手法開発 Development of Method to Utilize Public Works Evaluation for New Plan in Nagano

○ 大澤耕治* 内川義行**
OSAWA Koji, UCHIKAWA Yoshiyuki

1. 背景と目的

平成 10 年度に開始された長野県の公共事業評価は当初、事業実施期間に行う「再評価」からスタートし、平成 22 年度以降は事業着手前に行う「新規評価」、事業実施後に行う「事後評価」を加え現在、この各段階に対し実施する仕組みとなっている。評価の効果を高めるためには、各評価結果を新規事業の計画にフィードバックさせることが重要だが、各段階評価は個別に完結する傾向が強いことが課題となっている。これを解決するため、平成 30 年度から新たな取組みを提案し実装してきた。本研究ではこの取組み内容の実態を調査し示すとともに効果に関する検討を行った。

2. 調査・研究方法

筆者の大澤は長野県職員として平成 30～令和元年度の間、この取組みの検討とシステム構築に携わった。その体験による課題認識を踏まえ、県の実地機関 26 箇所（農政部・林務部：10 箇所、建設部：16 箇所）に関する資料収集及び県庁担当者への聞き取り調査から過去 11 年間と本取組み後の状況を比較検討し、考察した。

3. 公共事業評価の新たな取組みの状況

県では平成 30 年度から図 1 に示すように「事後評価」の結果を新規事業計画に確実に反映させることを目指した。具体的には、①「新規評価」を行う際に必ず過去の同種事業の「事後評価結果」を参照・反映するように評価書の記入様式とする、②「事後評価」の評価書記入様式も新規事業に反映すべき点が明確となるようにする。③県全体の過去の「事後評価」結果が自由に閲覧できるデータベースを作成し、担当者が情報共有出来る環境整備の構築、である。

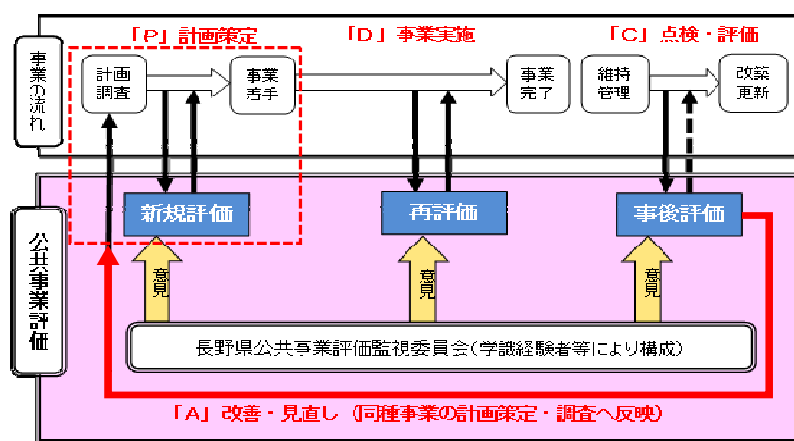


図 1 公共事業評価と PDCA サイクル（概念図）（注 1）

* 長野県松本地域振興局農地整備課 Nagano Prefecture, Matsumoto Regional Promotion Bureau, 信州大学大学院総合理工学研究科（地域共生マネジメントプログラム）Graduate School of Science and Technology, Shinshu University
** 信州大学学術研究院（農学系）Academic Assembly, Shinshu University

4. 結果

本取組み後の3年間と平成29年度以前の過去8年間のデータを比較分析した。その結果、事後評価を新規事業の計画に反映できたと判断しうるものの件数は図2のようになった。新たな取組み前の平成22～29年度では、約31%の事業で新規事業への反映が可能な記述がみられた。一方、取組み実施後の平成30年度以降では54%であった。このこ

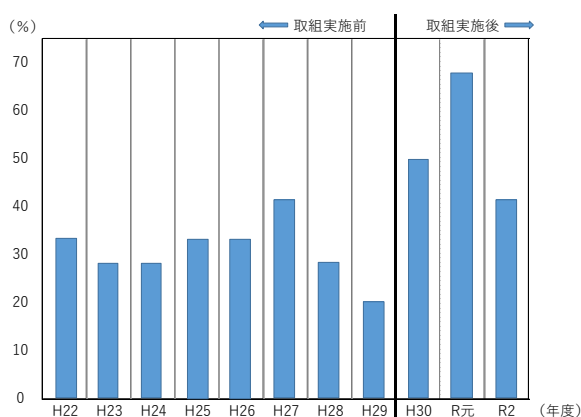


図2 新規事業への反映が可能と判断される記述の割合

とから本取組みによる大きな改善がみられ、一定の成果があったと考えられた。他方、全体的にはこれまで同様に各評価単体で完結する傾向もまだみられ、さらなる視点のアプローチも必要であると考えられた。なお「新規事業への反映が可能な記述数」の抽出は、平成22年度～令和2年度までの11年間の評価(事後)資料を精査し、その記述内容が具体的かつ有効な表現となっていると判断されたものをカウントした。

5. 考察

従来 of 公共事業評価の着眼点は、不要な支出を抑制することに重点を置いてきた。近年は限られた予算の中で事業効果をより効率化することに力点が置かれるようになってきている。このためには過去の事例を踏まえて新たな事業計画を作成することがより重要となる。しかし事業計画作成、工事実施など全ての業務の基本となるのは人間であり、担当者の意識改革がなければ効果は期待できない。よってより一層の意識改革が喚起・向上される工夫が求められる。例えば他の視点からのアプローチとして、事業計画の不備による損失を貨幣換算または時間換算し、自分事として関係者が感じられる方法も有効と考える。ここでは過去の事例を活かしたならば工事休止を回避できた場合の一例を示した(図3)。公共事業の更なる効率化にむけた評価方法の工夫について、本研究がその一助となることを願うとともに更なる検討が求められる。

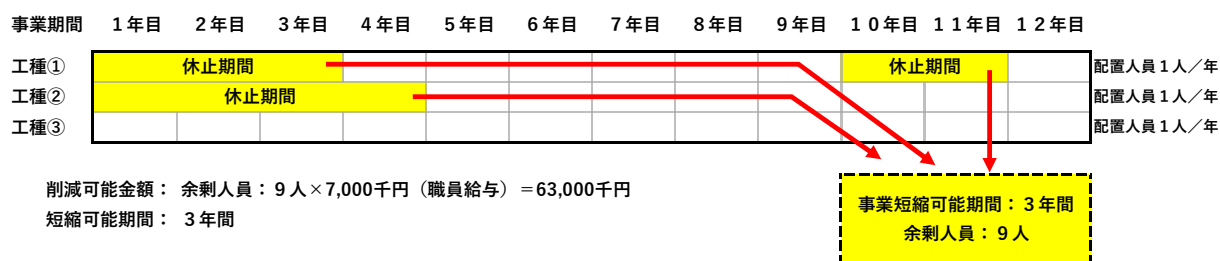


図3 貨幣換算・時間換算の一例

【注】

1) <https://www.pref.nagano.lg.jp/gijukan/kensei/soshiki/kokyojigyo/hyoka/documents/gaiyou.pdf> (一部加筆して作成))